

平成 29 年度  
**事業計画書**

自：平成 29 年 4 月 1 日

至：平成 30 年 3 月 31 日

社会福祉法人若狭町社会福祉協議会

## 平成29年度 若狭町社会福祉協議会事業計画

### 若狭町地域福祉活動計画

「みんなで支える幸せプラン」(平成28年度～32年度)基本理念

みんなが支え合い、

すべての人が幸せを感じられる

心地よい<sup>まち</sup>地域づくり

#### 組織理念

1. 私たちは、地域と共に歩みます
2. 私たちは、希望ある未来への礎となります
3. 私たちは、信頼され愛され続けるためにたゆみない努力と挑戦を続けます

地域福祉活動の原点は地域住民の参加にあります。若狭町社協は、その原点を見つめなおし、住民ひとりひとりの力がつながり、大きな輪になるよう活動を支援していきます。そこには、住民からの信頼は欠くことができないと考え、身近な存在としていつでも寄り添いながら、温もりのあるサービスを届けます。また、常に社協は努力と挑戦を続け、地域福祉活動の推進に向けて妥協することなく将来展望を持ちながら前進し、しっかりとした足取りで福祉の土壌を築きます。

#### 重点目標

1. 住民主体による地域福祉活動の推進
2. 地域の福祉ニーズに基づく利用者本位の福祉サービスの実現
3. 組織体制の強化

#### スローガン

『声をかたちに』

## 法人本部運営事業

### 改正社会福祉法への対応

- ・ 経営組織のガバナンスの強化として、社会福祉における専門性の高い評議員会を組織し、健全経営のもと地域住民に寄り添った組織運営に努めます。
- ・ 事業運営の透明性の向上を図るため、財務諸表や現況報告等の関係資料について広く住民に公表します。
- ・ 財務規律の強化として内部留保を明確化するとともに社会福祉充実残額の社会福祉事業等への計画的な再投資に努めます。

### 人材確保について

- ・ 新卒職員の定期採用を前年度より引き続き実施し人材確保に努めます。また新卒採用職員の育成制度を導入することにより定着率の向上を図ります。
- ・ 採用試験に適性検査を導入することにより、良い人材の確保に努めます。
- ・ 人事評価制度の再構築を行います。29年度については技能評価および業績評価制度の設計を重点的に取り組みます。
- ・ 介護・看護職員経験者を登録員として確保し、緊急的な人員不足に対応するための制度構築に向け、関係法令等について調査を行います。
- ・ メンタルヘルスの充実を目指し、担当職員へ研修を行います。
- ・ 法人のイメージアップのため、接遇研修へ参加します。また、自主財源の活用方法の見直しを行います。

### 安定した財源確保について

- ・ 既存事業の現状分析の精度を高めるため、事業計画書および事業報告書の様式見直しを行います。
- ・ 各事業における適正な人員配置の分析を行います。
- ・ 中長期的な施設の修繕計画および車両の入替計画を策定します。

## 地域福祉事業

地域づくり協議会と連携を図りながら、住民主体の地域福祉活動が推進できるよう支援を行います。

- ・ 職員が地域へ出向き住民による地域福祉活動の推進と支援を行います。
- ・ 地域づくり協議会での会議等に地域福祉事業職員や地域在住の職員が参加し、地域課題について協議と共有を行います。

### < 小地域福祉活動推進事業 >

住民主体の集落づくりを推進します。

- ・ モデル集落を中心に職員が出向き支援を行います。
- ・ 地域づくり協議会と連携した地域づくりへの支援を行います。

### < 福祉委員活動推進事業 >

福祉委員の資質向上に取り組みます。

- ・ 研修会をはじめ通年で福祉委員の役割の明確化と意欲向上、活動への意識付けを行います。

### < ボランティアセンター運営事業 >

住民にボランティアセンターおよび災害ボランティアセンターの周知を行います。

- ・ 住民によるボランティア活動の参画やコーディネート機能を強化します。
- ・ ボランティア出前講座を通し児童生徒のボランティア意識啓発を図ります。
- ・ 災害ボランティアセンター連絡会の連携強化と実地訓練を検討します。

### < 送迎支援サービス事業 >

住民が使いやすい送迎方法を検討します。

- ・ 行政と協議しながら、住民が使いやすい移動手段を検討します。
- ・ 公共サービスで対応できない細かいニーズへの対応を検討します。

### < 福祉総合相談事業 >

普段からさまざまな相談に対応します。

- ・ 一覧表の全戸配布とホームページにて住民に各種相談事業日を周知します。
- ・ 関係機関との協力が必要な場合には速やかに情報を共有し連携を行います。
- ・ 居宅介護支援事業所パレオ若狭、相談支援センターわかさとの事例検討会の実施と普段からの連携を図ります。

< 生活困難者支援事業 >

サービス利用者に合わせた適切な支援を行います。

- ・ 契約に基づき、利用者に適切な支援を行います。
- ・ 地域住民をはじめ民生委員児童委員や福祉委員および他職種と密に連携します。
- ・ 居宅介護支援事業所パレア若狭、相談支援センターわかさとの事例検討会の実施と普段からの連携を図ります。

< 広報活動 >

住民に見やすく分かりやすい広報活動を行います。

- ・ 紙面を全面カラーにし、内容を分かりやすく掲載します。
- ・ ホームページや Facebook を活用し旬な情報を発信します。

< 共同募金委員会 >

共同募金の PR と募金活動の見直しを検討します。

- ・ 共同募金の使い道を住民に周知します。
- ・ 共同募金額の増加を目指します。

外出支援サービス・個人用貸出計画

(単位：利用人数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
外出支援	95	100	100	100	115	110	620
個人用貸出	2	2	3	3	5	3	18
合計	97	102	103	103	120	113	638

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
外出支援	100	100	90	90	85	85	550	1,170
個人用貸出	3	3	2	2	2	2	14	32
合計	103	103	92	92	87	87	564	1,202

## 通所介護事業

他職種と連携し地域包括ケアシステムの一端を担い、様々なニーズに対応したサービス提供を実施します。

- ・ 高齢者の閉じこもり予防や身体介護を含まない比較的専門性が低いサービスとして国が定めた緩和した基準による A 型サービス（以下、緩和型 A 型とする）を実施し各事業所の特色を活かして積極的に受け入れを行います。

### < デイサービスセンターパレア若狭 >

認知症対応の強化

- ・ 認知症実践者研修の参加
  - ・ 認知症への理解をすすめていき、共存、協力できるデイサービスをつくりま
- す。

在宅生活が継続できるよう個々にあわせて機能維持をします。

- ・ 体力低下、意欲低下を防ぐためにデイサービスで活動するプログラムを提供
- します。

利用計画（定員 18 名、営業日：月曜日～金曜日 ただし年末年始は除く）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護 1	37	37	37	41	42	42	236
要介護 2	131	131	131	145	145	150	833
要介護 3	84	84	84	84	90	82	508
要介護 4	39	39	39	45	48	49	259
要介護 5	9	9	9	7	6	8	48
合計	300	300	300	322	331	331	1,884

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要介護 1	42	42	43	43	44	46	260	496
要介護 2	152	152	152	148	146	148	898	1,731
要介護 3	80	85	82	80	81	82	490	998
要介護 4	50	50	51	48	43	44	286	545
要介護 5	8	6	7	6	5	6	38	86
合計	332	335	335	325	319	326	1,972	3,856

利用計画（定員 7 名、営業日：月曜日～金曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
緩和型 A 型	112	114	125	125	123	128	727

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
緩和型 A 型	130	125	126	120	119	129	749	1,476

< デイサービスセンターいずみ >

利用者希望に合わせた送迎時間の実施

- ・送迎時間の希望アンケートを取り、ニーズの把握を実施します。

機能維持の充実

- ・訪問看護ステーションわかさと連携、プログラムを組み機能訓練を実施します。

利用計画（定員 18 名、営業日：月曜日～土曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護 1	88	88	88	88	88	88	528
要介護 2	85	85	85	85	85	85	510
要介護 3	105	105	105	106	106	106	633
要介護 4	10	10	10	10	10	11	61
要介護 5	8	8	8	8	8	8	48
合計	296	296	296	297	297	298	1,780

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要介護 1	88	89	79	79	78	79	492	1,020
要介護 2	85	85	85	85	85	85	510	1,020
要介護 3	106	105	105	105	105	105	631	1,264
要介護 4	11	10	10	10	10	10	61	122
要介護 5	8	7	7	7	7	8	44	92
合計	298	296	286	286	285	287	1,738	3,518

利用計画（定員 7 名、営業日：火曜日・金曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
緩和型 A 型	36	36	44	44	44	44	248

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
緩和型 A 型	52	52	52	52	52	52	312	560

< デイサービスセンター五湖の郷 >

ボランティアを積極的に受け入れ、地域に根差した運営を目指します。

- ・地域福祉の担当者とボランティアの協力体制の整備をし、新たなボランティア人材の発掘に努めます。

利用計画（定員 18 名、営業日：月曜日～土曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護 1	42	42	42	45	48	48	267
要介護 2	140	140	140	145	145	140	850
要介護 3	67	67	67	68	70	68	407
要介護 4	33	35	35	37	37	37	214
要介護 5	18	18	18	24	24	18	120
合計	300	302	302	319	324	311	1,858

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要介護 1	48	48	45	45	42	45	273	540
要介護 2	140	140	140	135	135	140	830	1,680
要介護 3	68	68	65	65	64	67	397	804
要介護 4	37	37	35	32	30	35	206	420
要介護 5	18	18	15	15	15	15	96	216
合計	311	311	300	292	286	302	1,802	3,660

利用計画（定員 5 名、営業日：月曜日～金曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
緩和型 A 型	12	12	12	12	12	12	72

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
緩和型 A 型	12	12	12	12	12	12	72	144



## 居宅介護支援事業所パレオ若狭

### 主任介護支援専門員の配置

- ・ 主任介護支援専門員対象研修への参加、法定研修等におけるファシリテーターとしての参加
- ・ 法定研修等における実習受け入れと人材育成への協力体制の整備

### 介護支援専門員の資質向上

- ・ 主任介護支援専門員を配置し助言・指導を行うとともに各介護支援専門員の研修計画策定及び研修の実施
- ・ 利用者情報やサービス提供上の留意事項伝達等を目的とした定期的な会議の開催

### 地域福祉事業、小規模多機能ホーム、障がい者相談支援センターとの連携強化

- ・ 地域福祉事業、障がい者相談支援センターとの事例検討会の実施と連携

### 利用計画（1か月あたり平均要介護利用者128名）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護 1	15	15	15	16	16	16	93
要介護 2	47	47	47	48	48	48	285
要介護 3	35	35	35	36	36	36	213
要介護 4	16	16	16	17	17	17	99
要介護 5	13	13	13	13	13	13	78
合計	126	126	126	130	130	130	768

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要介護 1	16	16	16	16	15	15	94	187
要介護 2	48	48	48	48	47	47	286	571
要介護 3	36	36	36	36	35	35	214	427
要介護 4	17	17	17	17	16	16	100	199
要介護 5	13	13	13	13	13	13	78	156
合計	130	130	130	130	126	126	772	1,540

## 相談支援センターわかさ

福祉・医療・行政等関係機関との連携を密に行います。

- ・ 関係機関との連絡・相談を密に行います。
- ・ 連携と資質向上を目指した多職種連携研修会等への参加

総合相談窓口としての機能充実を目指す。

- ・ 障がい者(児)へのきめ細かい支援を目指したケアマネジメント業務の遂行
- ・ 居宅介護支援事業所、地域福祉事業との事例検討会の実施と連携

### 利用計画

< 特定相談支援事業 > 計画 36 件、モニタリング 120 件

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
計画	3	3	3	3	3	3	18
モニタリング	10	10	10	10	10	10	60
合計	13	13	13	13	13	13	78

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
計画	3	3	3	3	3	3	18	36
モニタリング	10	10	10	10	10	10	60	120
合計	13	13	13	13	13	13	78	156

< 障害児相談支援事業 > 計画 5 件、モニタリング 7 件

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
計画	1			1			2
モニタリング	1			1			2
合計	2			2			4

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
計画	1			1		1	3	5
モニタリング	2			3			5	7
合計	3			4		1	8	12

## 生活支援ハウス

高齢者が安心して健康で明るい生活を送ることができるよう支援していくことを目指します。

- ・入居者と家族の生活形態に伴う多様なニーズに即応したサービス提供ができるように努めます。
- ・入居者の心身状況にあわせて、適切なサービス提供に努め、退居後もスムーズに在宅生活が継続できるよう支援していきます。
- ・月1回の行事を通じて季節感が味わえ、他の入居者との交流、心身機能の維持・向上を図るなど、サービスの充実に努めます。

生活支援ハウスの適切な運営が図れるよう努めます。

- ・入居者の範囲や長期入居希望者への対応などについて検討します。
- ・居宅介護支援事業所との連携を図ります。

利用計画（居室利用定員 12 名 営業日：月曜日～日曜日）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
居室利用実績	120	99	139	153	217	204	932
合計	120	99	139	153	217	204	932

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
居室利用実績	169	128	240	338	308	307	1,490	2,422
合計	169	128	240	338	308	307	1,490	2,422

## リラクゼーション

地域住民の健康増進と交流を促進することを目指します。

- ・ 施設の特徴をチラシ等で PR し、住民等への周知を図り集客に努めます。
- ・ 利用者のニーズに沿った運営を実施し、スペースの有効活用をすすめ、利用者の健康増進が図れる憩いの場所となるよう努めます。

利用計画（パレアの湯 22 名/日、マッサージ 1 名/日、美容 10 名/日）

（営業日：月曜日、水～日曜日 ただし年末年始はのぞく）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
パレアの湯	572	710	610	614	760	572	3,838
マッサージ	5	5	5	5	5	5	30
美容	210	190	220	210	190	200	1,220
合計	787	905	835	829	955	777	5,088

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
パレアの湯	572	528	528	528	528	594	3,278	7,116
マッサージ	5	5	5	5	5	5	30	60
美容	210	190	190	180	190	220	1,180	2,400
合計	787	723	723	713	723	819	4,488	9,576

## ホームヘルプサービスいずみ

### 中重度対応、障がいヘルプ対応の強化

- ・ 利用者の重度化にも対応できる人員体制をとり、積極的に利用者を受け入れます。
- ・ 障がい者との関りを持てる研修を実施します。

### 他事業所との連携強化

- ・ 訪問型基準緩和サービス（以下、緩和型 A 型とする）の実施にあたり、福祉課との連携を強化し、利用者の状態変化を早期に発見し悪化予防に努めます。
- ・ 問題解決や新たなニーズの発見のために日常的なモニタリングを充実させ、定期的なモニタリングを実施します。
- ・ 各関係機関と情報を共有するため、担当者会議や研修会へ積極的に参加します。

### 利用計画（営業日：月曜日～日曜日 ただし、1月1日～3日は除く）

（単位：延利用件数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
介護保険	650	650	680	688	700	700	4068
緩和型 A 型	48	48	56	56	56	56	320
障がい	90	90	108	108	108	108	612
合計	788	788	844	852	864	864	5000

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
介護保険	700	700	688	680	650	650	4068	8136
緩和型 A 型	56	56	48	48	48	48	304	624
障がい	108	108	90	90	90	90	576	1188
合計	864	864	826	818	788	788	4948	9948

## 訪問看護ステーションわかさ

### 各関係機関、他の事業所との連携強化

- ・ 医療機関、他のステーション、各介護保険事業所、ケアマネジャーと連携を図り病状に応じた適切なサービスを提供します。
- ・ 医療機関、地域連携室との連携を密にし、入退院時の受け入れやサービスを迅速に実施します。
- ・ 退院直後や状態の悪化等による不安定な時期への関わりを手厚くし、在宅での療養を安心して安楽に過ごせるよう支援します。
- ・ 看護とリハとの連携を強化し悪化予防とQOLの改善に努めます。
- ・ 家族の介護力の向上と緊急時の対応強化に努めます。
- ・ リハビリプログラムの立案やアドバイス等を行いデイサービスセンターいずみと連携を図ります。
- ・ 地域包括ケアシステムへの関わり方を検討します。

### 24時間対応の継続

- ・ スタッフの充実、定着、チーム力の強化に努めます。

利用計画（営業日：月曜日～金曜日 ただし祝日、年末年始は除く）

（単位：延利用者数）

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
30分未満	77	77	77	77	99	99	506
30～60分未満	72	72	72	72	96	96	480
60～90分未満	4	4	4	4	0	0	16
40分未満（リハ）	110	110	110	110	142	142	724
40～60分未満（リハ）	47	47	47	47	61	61	310
医療（正看）	83	83	83	83	109	109	550
医療（理学）	31	31	31	31	53	53	230
合計	424	424	424	424	560	560	2,816

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
30分未満	99	99	88	88	88	88	550	1,056
30～60分未満	96	96	84	84	84	84	528	1,008
60～90分未満	0	0	2	2	2	2	8	24
40分未満（リハ）	142	142	126	126	126	126	788	1,512
40～60分未満（リハ）	61	61	54	54	54	54	338	648
医療（正看）	109	109	96	96	96	96	602	1,152
医療（理学）	53	53	42	42	42	42	274	504
合計	560	560	492	492	492	492	3,088	5,904

## 生きいきふれあい館

より多くの住民の方に利用していただき、介護予防拠点施設としての利用促進を図ります。

- ・ 昨年度より実施している冬場の利用予約受付順抽選について検証し、運営委員会で課題解決を図り、今以上にスムーズな予約受付を行うとともに、より多くの方に利用いただけるように努めます。

### 利用計画

(単位：延利用団体数・延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
利用団体	60	60	65	70	50	70	375
利用者	700	800	850	850	550	900	4,650

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
利用団体	65	70	80	100	110	80	505	880
利用者	850	900	1,000	1,400	1,500	1,000	6,650	11,300

## 葬祭事業

### サービスの向上

- ・ 故人様の安らかな旅立ちを願い、ご遺族の方に穏やかな追想のときを過ごしていただけるよう、心をこめて見送りの手伝いを行います。
- ・ 施設見学の受入や施設周辺清掃ボランティアを積極的に受け入れ、地域に根ざした施設運営に努めます。

## 小規模多機能ホーム

3つの事業所の連携を深め、より良い運営を目指すために定期的に主任会議を実施します。また、職員の交流とスキルアップを図るため事業所間で交流研修を行います。

- ・ 2か月に1回主任会議を実施します。
- ・ 資質向上を目的に3事業所の中から月1名ずつ、別事業所へ出向き研修を行います。

### <小規模多機能型居宅介護ほたる熊川宿>

幅広い世代との交流を目指すために施設開放を行います。また、地域交流室を利用していただきます。

- ・ 年間を通して月一回程度は地域交流室を何らかの形で住民の皆さんに利用していただきます。
- ・ 行事等で施設開放をする際に職員も行事に関わり交流を図ります。  
事業所全体のスキルアップのために内部研修を実施します。
- ・ 2か月に1回テーマを決めて職員全員が集まって研修を実施します。
- ・ 常勤職員が交代で研修を担当し取りまとめます。

利用計画（定員18名 営業日：月曜日～日曜日）

（単位：登録定員）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援1	5	5	5	5	6	6	32
要支援2	2	2	3	3	3	3	16
要介護1	2	2	2	2	3	3	14
要介護2	1	1	1	1	1	1	6
要介護3	4	4	4	4	4	4	24
要介護4	1	1	1	1	1	1	6
合計	15	15	16	16	18	18	98

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要支援1	6	6	6	6	5	5	34	66
要支援2	3	3	2	2	2	2	14	30
要介護1	3	3	3	3	3	3	18	32
要介護2	1	1	1	1	1	1	6	12
要介護3	3	3	3	3	2	2	16	40
要介護4	1	1	1	1	1	1	6	12
合計	17	17	16	16	14	14	94	192



< 小規模多機能型居宅介護みさき >

個々のニーズに応じた柔軟なサービス提供を行います。

- ・ 新たに日曜日の訪問を実施し、365 日体制での支援を行います。
- ・ 臨機応変に泊りの受け入れを行い、柔軟に対応します。

身近な地域の福祉相談窓口としての役割を強化します。

- ・ 利用されていない気がかりな方への声かけを月に 1 回行います。
- ・ 住民の皆さんから気軽に相談していただける身近な存在となるために、夏に 1 か月間の浜そうじへの職員のボランティア参加や地域の行事に年 3 回以上参加し、住民との関わりを増やします。

利用計画（定員 18 名 営業日：月曜日～日曜日）

(単位：登録定員)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援 1							
要支援 2	5	5	5	5	5	4	29
要介護 1				1	1	1	3
要介護 2	4	4	4	4	4	5	25
要介護 3	2	2	2	2	2	2	12
要介護 4	2	2	2	2	2	2	12
要介護 5							
合計	13	13	13	14	14	14	81

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要支援 1								
要支援 2	3	3	3	3	3	3	18	47
要介護 1	1	1	1	1	1	1	6	9
要介護 2	5	5	5	5	5	5	30	55
要介護 3	2	2	2	2	2	2	12	24
要介護 4	2	2	2	2	2	1	11	23
要介護 5						1	1	1
合計	13	13	13	13	13	13	78	159

< 小規模多機能型居宅介護きやま虹の家 >

生活機能訓練を充実させます。

- ・ 機能訓練に加え、月に一回以上、調理や手作業を取り入れた行事を行い、その役割を通して、生活機能の向上を図ります。

地域の方々や小学校との交流で、施設の利用促進を図ります。

- ・ 二階を開放し、小学生に宿題や課外活動で利用してもらったり、地域の人にもっと施設を活用してもらえよう、地域や小学校にチラシを配布し周知します。

利用計画（定員 18 名 営業日：月曜日～日曜日）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要支援 1	1	1	1	1	1	1	6
要支援 2	2	2	2	2	2	2	12
要介護 1	4	4	5	5	5	5	28
要介護 2	2	2	2	2	2	2	12
要介護 3	2	2	2	2	2	2	12
要介護 4	1	1	1	1	1	1	6
要介護 5	2	2	2	2	2	2	12
合計	14	14	15	15	15	15	88

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要支援 1	1	1	1	1	1	1	6	12
要支援 2	2	2	2	2	2	2	12	24
要介護 1	5	5	5	5	5	5	30	58
要介護 2	2	2	2	2	2	2	12	24
要介護 3	2	2	2	2	2	2	12	24
要介護 4	1	1	1	1	1	1	6	12
要介護 5	2	2	2	2	2	2	12	24
合計	15	15	15	15	15	15	90	178

## 介護予防拠点施設五湖の郷

### 地域交流の場としての機能強化

- ・ グランドゴルフ場の利用促進
- ・ カフェの定期開催による地域交流の促進
- ・ 貸館による交流の場の提供

### ボランティア活動の推進

- ・ カフェ運営ボランティアグループの立ち上げ
- ・ 施設管理、各事業運営での積極的なボランティア受け入れ

### 福祉学習の推進

- ・ 保育園や小学校、公民館との連携による福祉教育の推進

## 特別養護老人ホーム五湖の郷

利用者本位の暮らしとケアの統一を目指す。

- ・ 24 時間シートを充実させ、定期的な担当者会議等により職員の意思統一を図ります。

余暇活動等の充実を目指します。

- ・ パート職員だけの組織をつくり会議や活動等を実施していきます。

利用計画（定員 29 名 営業日：月曜日～日曜日）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
介護度 1	29	30	29	30	30	29	177
介護度 2							
介護度 3	147	152	147	152	152	147	897
介護度 4	176	182	176	182	182	176	1074
介護度 5	500	517	500	517	517	500	3051
合計	852	881	852	881	881	852	5199

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
介護度 1	30	29	30	30	27	30	176	353
介護度 2								
介護度 3	152	147	152	152	137	152	892	1789
介護度 4	182	176	182	182	165	182	1069	2143
介護度 5	517	500	517	517	469	517	3037	6088
合計	881	852	881	881	798	881	5174	10373

## 高齢者ショートステイ五湖の郷

多職種、他部署との情報交換を密にし、在宅の延長線上の生活を目指します。

- ・ 担当者会議に施設ケアマネだけでなく、現場職員も参加します。
- ・ 24時間シートをもとに利用者一人一人を十分に知り、在宅の暮らしを継続できるように関わっていきます。

余暇活動の充実を目指します。

- ・ パート職員の組織での活動や他部署との交流活動を実施します。

利用計画（定員 10 名 営業日：月曜日～日曜日）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
支援 2		2		2			4
介護度 1	24	27	24	27	27	24	153
介護度 2	22	24	22	24	24	22	138
介護度 3	35	36	35	37	37	35	215
介護度 4	102	103	102	104	104	102	617
介護度 5	67	72	67	72	72	67	417
合計	250	264	250	266	264	250	1544

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
支援 2	2		2			2	6	10
介護度 1	27	24	27	27	24	27	156	309
介護度 2	24	22	24	24	22	24	140	278
介護度 3	37	35	37	37	35	37	218	433
介護度 4	104	102	104	104	102	104	620	1237
介護度 5	72	67	72	72	64	72	419	836
合計	266	250	266	264	247	266	1559	3103

## 認知症対応型グループホーム五湖の郷

施設活動を地域住民とともに行います。

- ・ グループホーム運営推進委員として会議に参加してもらい、お互いの求めるものを理解し、協力していける体制を作り上げます。
- ・ 行事や勉強会等、住民とともに活動する場を計画します。

地域のニーズに応じるため、職員の専門性を高めます。

- ・ 認知症専門職として計画的に知識や技術を学ぶ機会を持ちます。
- ・ チームアプローチを常に心がけ、チーム力の向上を目指します。

利用計画（定員 9 名 営業日：月曜日～日曜日）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
要介護 1	60	62	60	62	62	60	366
要介護 2	90	93	90	93	93	90	549
要介護 3	60	62	60	62	62	60	366
要介護 4	30	31	30	31	31	30	183
要介護 5	27	28	27	28	28	27	165
合計	267	276	267	276	276	267	1629

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
要介護 1	62	60	62	62	56	62	364	730
要介護 2	93	90	93	93	84	93	546	1095
要介護 3	62	60	62	62	56	62	364	730
要介護 4	31	30	31	31	28	31	182	365
要介護 5	28	27	28	28	25	28	164	329
合計	276	267	276	276	249	276	1620	3249

## 障がい者日中活動支援施設

障がいの程度やニーズに応じた支援の強化を目指します。

- ・ 知的障がい者と身体障がい者に応じた支援内容を展開できるように努めます。

地域の方に対して障がい者理解の促進に努めます。

- ・ ボランティアの受入を積極的に行い、地域の方が障がい者の方と関われる機会を提供します。

### < 障がい者デイサービス事業（生活介護） >

個々のニーズに応じたサービスを提供し、支援強化を目指します。

- ・ 利用者の能力の維持向上を目指し、リハビリ支援に努めます。
- ・ 生産活動を通じて新たな能力、就労への意欲を引き出すことができるように努めます。

利用計画（定員 20 名、営業日：月曜日～土曜日 ただし年末年始は除く）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
区分2							
区分3	165	165	165	165	165	165	990
区分4	65	65	65	65	70	70	400
区分5	30	30	30	30	30	30	180
区分6	40	40	40	40	40	40	240
合計	300	300	300	300	305	305	1810

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
区分2								
区分3	165	165	165	160	160	165	980	1970
区分4	70	70	65	60	60	65	390	790
区分5	30	30	30	30	30	30	180	360
区分6	40	40	40	40	40	40	240	480
合計	305	305	300	290	290	300	1790	3600

< 日中一時支援事業 >

十分な職員体制を整え利用希望通りに利用できるよう対応します。

- ・長期休暇スクールの開設時は、ボランティアの受入を行い利用者家族の要望日数にそったサービスを展開できるように努めます。

利用計画（定員 1～4 名、営業日：月曜日～土曜日 ただし年末年始は除く）

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
一般	15	20	20	20	20	15	110
放課後デイ	15	20	20	20		20	95
長期休暇スクール	10			30	60		100
合計	40	40	40	70	80	35	305

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
一般	15	20	15	15	15	15	95	205
放課後デイ	20	20	20	15	20	20	115	210
長期休暇スクール			5	5		5	15	115
合計	35	40	40	35	35	40	225	530



## 障がい者ケアホーム五湖の郷

余暇を中心とした支援により生活の質の向上を目指します。

- ・ 『余暇』が充実するよう支援し、仕事や社会参加の場等への活力になるように努めます。
- ・ その方にとって、余暇支援が地域や他のコミュニティに繋がるための架け橋になるように努めます。

### < ケアホーム事業 >

移動支援サービスを提供し個別のニーズに対応します。

- ・ ガイドヘルパーが対応することにより、今まで全体でしか対応が難しかった外出等へのサービスを個別に提供します。

事業所内で余暇支援を充実させます。

- ・ 毎月 1 回は利用者主体の行事を実施し、それぞれの職員が個性を發揮できるような取り組みを行います。

利用計画（定員 7 名、営業日：月曜日～日曜日）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
区分2							
区分3	119	123	119	123	123	119	726
区分4	55	57	55	57	54	55	333
区分5	24	23	26	25	25	24	147
区分6							
合計	198	203	200	205	202	198	1206

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
区分2								
区分3	111	106	117	116	111	123	684	1410
区分4	57	55	55	52	51	57	327	660
区分5	25	23	23	22	23	27	143	290
区分6								
合計	193	184	195	190	185	207	1154	2360

< 障がいショート事業 >

利用される方が安心して快適に利用できる事業所づくり

- ・安心して利用できるように、慣れた職員が対応できるよう調整を行います。
- ・趣味等のニーズに柔軟に対応できる環境を整えます。

利用計画（定員 2 名、営業日：月曜日～日曜日）

（単位：延利用者数）

（上半期）	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
区分 2			4		4		8
区分 3	15	15	15	15	15	15	90
区分 4		2	2			2	6
区分 5							
区分 6	4	4	4	4	4	4	24
児童区分 2	2			2			4
児童区分 3	6	6	6	6	6	6	36
合計	27	27	31	27	29	27	168

（下半期）	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
区分 2			4	4	2		10	18
区分 3	15	15	15	15	15	15	90	180
区分 4	2						2	8
区分 5								
区分 6	4	4	4	4	4	4	24	48
児童区分 2	2				2		4	8
児童区分 3	6	6	6	6	6	6	36	72
合計	29	25	29	29	29	25	166	334

### < 移動支援事業 >

地域住民に移動支援事業について知ってもらいます。

- ・ 他事業所や相談支援事業所と連携し移動支援事業の利用を促進して、障がいのある方の社会参加や余暇の支援を行います。
- ・ 障がいのある方が安心して外出ができるように、地域に向けても情報を発信し啓発に努めます。

利用計画（営業日：月曜日～金曜日）

(単位：延利用時間)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
身体介護あり	10	16	16	16	16	16	90
身体介護なし	4	6	6	8	8	8	40
合計	14	22	22	24	24	24	130

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
身体介護あり	16	16	9	5	11	11	68	158
身体介護なし	10	10	10	10	10	10	60	100
合計	26	26	19	15	21	21	128	258

### 五湖の郷食事サービス

安心安全な食の提供を進めます。

- ・ 日々の衛生管理に、十分配慮します。
- ・ ノロウイルス対策を考慮し、スタッフおよび納品業者の衛生検査を更に強化します。

それぞれの利用者に合った食事内容を検討します。また、既存の施設および設備を活用した新しい食事提供内容を検討します。

- ・ 障がいデイサービスやケアホームなど比較的若い利用者の多い部署や高齢の方が多くいる部署など、個々の食事形態や嗜好を考慮した食事内容を検討します。
- ・ 調理ができる設備の有る部署へ厨房職員が出向き、その場で簡単な調理をすることで、より利用者に食事への関心を高めて頂く為の方法を検討します。

## コミュニティカフェきらやま茶屋（障害者就労継続支援事業）

就労形態や業務内容・就労場所について柔軟に対応し検討することで、障がい者がより安定した働き方ができる事業所を目指します。

- ・ 障がい者が生き生きと楽しくきらやま茶屋に通える事を目的に月に一度レクレーション活動（外出、各季節行事等）を行います。
- ・ 障がいの特性に応じて安心して働けように、利用者に合った勤務形態や業務内容を提供します。

住民が主体となり、子どもから障がいのある方、高齢者までが分け隔たりなく集える施設を目指します。

- ・ 高齢者が自ら健康づくりができるように駅トレを定期的を開催します。
- ・ 子育て中の母親達の集いの場としてキッズルームを積極的にPRする活動を実施します。

利用計画（定員 20 名、営業日：月～水・金・土曜日 ただし年末年始は除く）

\* 29 年度登録計画 17 名

(単位：延利用者数)

(上半期)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	小計
区分1							
区分2	12	14	13	13	26	26	104
区分3	10	20	10	10	10	20	80
区分4	51	81	69	91	93	82	467
区分5							
区分6							
区分判定なし	38	66	65	70	69	87	395
合計	111	181	157	184	198	215	1,046

(下半期)	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	総計
区分1								
区分2	26	26	26	28	20	28	154	258
区分3	20	10	10	16	16	10	82	162
区分4	115	110	98	98	98	97	616	1,083
区分5								
区分6								
区分判定なし	92	89	81	75	74	80	491	886
合計	253	235	215	217	208	215	1,343	2,389